



# 子どもの森づくり通信

(発行: NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク)

「JP子どもの森づくり運動」  
参加園月例会報  
(2015年5月号)

〒144-0054 東京都大田区新蒲田 1 - 1 0 - 4 tel:03-5711-0362 fax:03-5711-2264  
http://www.kodomonono-mori.net mailto:info@kodomonono-mori.net

「JP子どもの森づくり運動」とご縁をさせていただいた方々に、活動情報をお送りさせていただいております。ご意見など賜れば幸いです。



今年も「東北復興グリーンウェイブ」の植樹会が開催されました。  
写真は、その際植樹会場で作成された“フクロウ”のカービング作品です。  
“フクロウ”は森の守り神。子どもたちの苗木を見守ってくれています。

(目次)

1. 活動レポート:「東北復興グリーンウェイブ」第二回植樹会活動レポート
2. 事務局からのお知らせ
  - 1) エコライフ・フェア2015のご案内
  - 2) 事務局が移転しました。
- 新・どんぐり博士の育苗講座～「苗育てに適した場所は何処だろう？」～

## ■「JP子どもの森づくり運動」とは

今、子どもたちは、高度な情報化社会の中でバーチャルな環境に取り囲まれ、本物の自然体験活動から遠ざけられています。しかしながら、子どもたちは、変化に富んだ自然体験活動の中でこそ、五感を通じて豊かな感性や健全な環境意識、そして子ども本来の生きる力を育みます。「JP子どもの森づくり運動」は、NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク（「子森ネット」）が「日本郵政グループ」との協働体制で、全国の幼稚園・保育園を拠点に、一貫した森づくり活動を通じて幼児期の子どもの自然体験活動と環境学習の場を提供しようという全国運動です。

## ■「JP子どもの森づくり運動」運営体制

- ・運営 : NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク（「子森ネット」）
- ・特別協賛 : 日本郵政グループ
- ・後援/協力
 

(公社) 全国私立保育園連盟	(公社) 大谷保育協会
(公社) 国土緑化推進機構	NPO法人C・C・C富良野自然塾
(一社) 日本森林インストラクター協会	NPO法人自然体験活動推進協議会
NPO法人MORIMORI ネットワーク	(一社) 日本オート・キャンプ協会
(株) 実業之日本社 月刊ガルヴィ編集部	保育環境研究所ギビングツリー



## 1. 活動レポート：「東北復興グリーンウェイブ」第二回植樹会活動レポート

JP子どもの森づくり運動「東北復興グリーンウェイブ」の二回目の植樹会が、岩手県山田町において開催されました。本当に気持ちの良い快晴の中、山田町の五つの保育園の年長さんたちが、全国から送られて来た東北のどんぐりの苗木を、山田町豊間根地区にある苗畑に植えました。植えられた苗木は、もう少し大きく育てられ山田町の緑の復興に役立てられます。今年の植樹会には、昨年につづき東北の苗木を育てている全国の幼稚園、保育園の園長さんたちが応援にかけつけてくれました。山田町からは、地元保育園の職員さんと共に、保護者や山田町役場の方々にもご参加いただきました。活動が確実に地元を受け入れられていることが実感できる、とても意義ある活動となりました。以下、活動風景をご紹介します。

### <開催概要>

- 日時：2015年5月22日（金）9:30～11:00 ○会場：豊間根保育園、及び豊間根地区新植樹地
- 主催：社会福祉法人三心会 NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク
- 特別協賛：日本郵政グループ ○後援：山田町
- 参加園児数：山田町第一保育所、豊間根保育園、織笠保育園、船越保育園、大浦保育園、年長児合計52名
- 「どんぐりの絆BOX」数（31個） ○植樹苗木本数：130本



今年は31園から「どんぐりの絆BOX」が届きました。



全国から、応援メッセージも届きました。



主催者ごあいさつ：豊間根保育園 菅原園長



保護者ごあいさつ：保護者会 昆会長



応援参加園代表ごあいさつ：青い鳥保育園 岡村園長



ご来賓ごあいさつ：山田町農林課 柏谷さん





特別ご協賛：日本郵政グループ応援メッセージ  
日本郵政 広報部 篠原部長さん



特別ご協賛：日本郵政グループ応援メッセージ  
豊間根郵便局 飛内局長さん



「いちほら自然楽校」栗田代表から支援金授与



今年も「どんぐりーず」のお二人が応援にかけつけてくれました。みんなで「♪どんぐりのえがお」ダンスです。



植樹会場に移動して、みんなで苗木を植えました。



「どんぐりーず」もお手伝い



チェンソーカービング元世界チャンピオンの栗田さんによって、苗木を見守る“フクロウ”が作られました。



第二回植樹会も無事に終了。  
来年、またお会いしましょう。

( \* 写真提供：山田町観光協会 )

## 2. 事務局からのお知らせ

### 1) 「エコライフ・フェア2015」のご案内

毎年6月の環境月間のメインイベントとして、東京都「代々木公園」にて開催される「エコライフ・フェア2015」のご案内です。代々木公園の生き物を探検する体験や木育体験など様々なワークショップが開催されます。今回は、JP子どもの森づくり運動の特別協賛企業「日本郵政グループ」さんが出展されます。(小間NO:A-4) 間伐材を使用したはがきを使ったワークショップやパネル等による「東北復興グリーンウェイ」植樹会の活動レポートも実施予定ですのでご興味のある方はご来場下さい。

#### ○開催概要

①会場：都立代々木公園（ケヤキ並木・イベント広場）

・JR山手線「原宿駅」表参道口 ・地下鉄「明治神宮前駅」出口1より徒歩約3分

・地下鉄「渋谷駅」出口6-3より徒歩約10分 ・JR山手線「渋谷駅」ハチ公口より徒歩約15分

②日時：6月6日（土）11:00～17:00 6月7日（日）10:00～17:00

③主催/共催：環境省/渋谷区 ④後援：農林水産省、経済産業省、渋谷区教育委員会、他

### 2) 事務局が移転しました。

2015年5月より事務局が下記の住所に移転しました。

移転に伴い、電話番号、FAX番号が下記に変更となります。メールアドレスの変更はございません。

ひきつぎよろしく願い申し上げます。

.....

●新住所：NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク（子森ネット）

〒146-0082 東京都大田区池上1-3-4

tel:03-5755-3213 fax:03-5755-3081

<mailto:info@kodomonono-mori.net> <http://www.kodomonono-mori.net>

.....

●新・どんぐり博士の育苗講座（2015年5月号）～「育苗に最適な場所は何处だろう？」～

いよいよ雨の季節です。5月中の乾燥した時期は、水分が切れてしまう事を心配しましたが、これからは、多湿による根腐れに注意が必要です。そのためには、苗を置いておく場所も重要となります。

どんぐり博士：河内和男（森林インストラクター）



日本の季候は、月ごとに、気温・湿度・雨の降り方などがめまぐるしく変わります。さらに近年、天気の極端化が進み（温暖化の所為でしょうか？）、晴天が続くと日照りとなり、雨が降れば水害を引き起こす有様で、植物の生長にちょうど良い梅雨や夏は、残念ながら減ってしまいました。変わる天気の状態に合わせ、苗の生育場所も移動出来れば良いのですが、現実的ではありませんよね。そこで、通年の苗管理場所として適している条件をお示します。各園で、条件にかなう場所を探してみてください。なおこの条件は日当たりに関しては少し差が出ますが、多くの園芸植物でほぼ共通しています。

<どんぐり苗の管理に適した場所の条件>

①水はけの良い場所。（周りより高く水たまりが出来ない場所）

②半日陰の場所。（日は当たるが影になる時間もある事。もしくは木もれ日のような場所）

③風通しが良く、湿気や熱気がこもらない場所。

以上の条件を上手くクリアすれば、1年中管理場所を変えなくとも大丈夫です。場所に制限がある場合、盤面がスノコ状になった鉢植え台や棚に置いて、水はけや通気性を確保するなど、工夫によって条件に近づける事も出来ます。適した管理場所を確保して、これからの厳しい季節、苗たちがたくましく育て行くように応援しましょう。